

貸借対照表

令和3年12月31日現在

株式会社キーストーン・パートナーズ

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,097,698	【流動負債】	936,446
現金及び預金	1,496,383	未払金	11,093
売掛金	563,451	未払費用	33,557
営業投資有価証券	12,575	未払法人税等	206,858
営業貸付金	11,307	未払消費税等	65,290
立替金	932	預り金	73,854
前払費用	10,957	前受収益	398,049
未収収益	2,040	返金負債	147,742
未収入金	189	負債の部合計	936,446
貸倒引当金	△137	純資産の部	
【固定資産】	278,375	【株主資本】	1,437,414
【有形固定資産】	4,210	資本金	80,000
建物	23,456	利益剰余金	1,357,414
工具、器具及び備品	8,267	利益準備金	20,000
土地	639	その他利益剰余金	1,337,414
減価償却累計額	△28,153	繰越利益剰余金	1,337,414
【投資その他の資産】	274,164	(うち当期純利益)	(491,696)
敷金	177,410	【評価・換算差額等】	2,212
差入保証金	815	その他有価証券評価差額金	2,212
繰延税金資産	84,241		
保険積立金	11,308		
破産更生債権	3,105		
貸倒引当金	△2,716	純資産の部合計	1,439,627
資産の部合計	2,376,073	負債及び純資産合計	2,376,073

個 別 注 記 表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

イ. 時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。また、評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

ロ. 時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

(2) 投資事業組合出資金等

投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、貸借対照表及び損益計算書の各項目の持分相当額を計上する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却方法は、定率法を採用しております。ただし、建物（建物付属設備を除く）については、定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は投融資事業を行っており、当社が管理・運営するファンドより、管理報酬及び成功報酬を受領しております。管理報酬は、顧客との契約にしたがってファンド運営のサービスに対する支配を顧客が契約期間にわたり獲得し、契約期間にわたり履行義務が充足されると判断していることから、当該履行義務の充足に従って収益を認識しております。また、管理報酬は、ファンド運営の対価として出資約束金額の合計額等の指標に一定の比率を乗じることにより取引価格を算定しております。成功報酬は、顧客との契約にしたがってファンド運営の結果投資元本及び契約上最低限期待される利回り額の合計額（ハードルレート相当額）を上回る投資の回収が確定した時点で、サービスに対する支配を顧客が獲得することにより履行義務が充足されたと判断していることから、当該履行義務の充足に従って収益を認識しております。また、成功報酬は、ハードルレート相当額を上回る金額に一定の比率を乗じた取引価格から、将来の返金可能性を見積もり、当該返金見積額を控除した金額で算定しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。